

学位授与方針 [博士（工学）]

(1) 通信・メディア処理コース

■ 知識・理解

- 情報工学に関する総合的な専門知識と創造的・実践的知識を有し、情報通信、メディア処理について先端的かつ高度な専門技能をもつ。

■ 技能

- 情報化社会の発展による要請に応じた情報通信・メディア処理システムを設計する能力を身につけ、研究者及び教育者として自立して問題を解決する能力をもつ。

■ 思考・判断・表現

- 情報通信・メディア処理技術の課題を探究し、高度な学術研究活動を通じて独創的かつ有意義な情報発信ができる。

■ 関心・意欲・態度

- 高度情報化社会が抱えている問題に関心をもち、研究者及び教育者の立場からその問題の本質を明らかにして適切に対処法を探索する意欲、態度をもつ。

(2) コンピュータシステムコース

■ 知識・理解

- 情報工学に関する総合的な専門知識と創造的・実践的知識を有し、VLSI 設計、組み込みソフトウェア、システム制御について先端的かつ高度な専門技能をもつ。

■ 技能

- 情報化社会の発展による要請に応じた VLSI・組み込み・制御システムを設計する能力を身につけ、研究者及び教育者として自立して問題を解決する能力をもつ。

■ 思考・判断・表現

- VLSI 設計・組み込みソフトウェア・制御技術の課題を探究し、高度な学術研究活動を通じて独創的かつ有意義な情報発信ができる。

■ 関心・意欲・態度

- 高度情報化社会が抱えている問題に関心をもち、研究者及び教育者の立場からその問題の本質を明らかにして適切に対処法を探索する意欲、態度をもつ。

教育課程編成・実施方針

深い専門知識と高度な自主・自立の人格を身につける教育課程により、持続可能な社会を創成するために必要な条件やビジョンを自らの研究を通して体系化できる人材の育成に努める。

■ 「専門科目」から6単位以上修得する。「特別研究科目」から6単位を修得する。

専門科目

(1) 通信・メディア処理コース

ネットワークや信号処理に代表される情報通信技術に関する総合的な技術を学び、社会ニーズに合う新しい技術を創造する能力を育成するための科目区分とする。

(2) コンピュータシステムコース

VLSI 設計やシステム制御に代表されるコンピュータシステムに関する総合的な技術を学び、社会ニーズに合う新しい技術を創造する能力を育成するための科目区分とする。

特別研究科目

研究能力やより高度な専門技術を身につけるために直接、個別指導を受ける必修の科目区分とする。

入学者受入れ方針

情報工学専攻博士後期課程では、以下のような人を求めています。

- 環境問題について幅広い関心を持っている人
 - 専攻する学問分野の知識を備え、高度な専門性を活用する努力をいとわない人
 - 創造力と自主性を備え、先端研究分野に挑戦する意欲を持っている人
 - 技術者・研究者に必要な一定の教養・倫理観を身につけている人
 - 日本語・英語のコミュニケーション能力の向上に意欲を持っている人
- (1) 通信・メディア処理コース
- 情報通信ネットワークの技術およびメディア処理技術について習得した高度な専門的知識の活用を目指している人
 - 国際的な場で活躍できる高い能力を身に付けた研究者及び教育者を目指している人
- (2) コンピュータシステムコース
- VLSI システム, 制御システム, 組込みシステムについて習得した高度な専門的知識の活用を目指している人
 - 国際的な場で活躍できる高い能力を身に付けた研究者及び教育者を目指している人